

1. 全体総括

法人基本理念

共に支え 共にたすけあい 共にいきる ふれあいのまちづくり

① 参加の促進

感染症対策を講じながら、市民の参加を募る「いきいきサロン」、「ぷらっと」を実施しました。

いきいきサロン参加団体：50 団体、

ぷらっと実施回数：13 回

② 地域へのアプローチ・アセスメント

生活支援コーディネーターが中心となり、福祉座談会・いきいきサロン開催を呼びかけ、地域との関わりを増やしております。また、二層協議体において地域資源等のアセスメント（分析・評価）も実施しております。

天王中学校区には高齢者の居場所（サロン）が多数あり、居場所を媒介にして小さな助け合いが行われています。その基盤となるのは地縁や、人と人とを繋ぐ人材などとなります。

羽城中学校区は、自助や共助で生活を成り立たせている高齢者が多数いますが、地縁も機能しています。

天王南中学校区は、協議体を令和 5 年度に立ち上げる予定となっています。

③ つながりの再構築

秋田県社会福祉協議会が発行した冊子「小地域ネットワーク活動検討委員会」を地区ネットワーク会議で紹介し、新しい見守りの在り方を検討しました。また、ネットワーク活動推進連絡協議会にて、県の報告書に基づいた見守りの在り方の種別やメリット・デメリットを紹介いたしました。今後、緩やかな法人間連携をプラットフォームとし、見守りの主体となる方々の理解を得ながら、新たな見守り方を進めてまいります。

④ 地域での支え合い

②・③の活動を基盤として、生活支援コーディネーターが地域への働きかけを行い地域課題に対するサービスの立ち上げを協議体委員と一緒に取り組みました。今後は、市内全体としては高齢者生活便利帳等の発刊をすることにより、不便を感じて生活している人が、情報及び資源にアクセスしやすい環境づくりを目指していきます。

⑤ 災害ボランティアセンター協定の締結

潟上市防災計画に記載されている「災害ボランティアセンター協定」締結のための協議を継続しております。協定締結までは至っておりませんが、一定の理解は得られております。

⑥ 人材育成制度の促進

令和4年度は人材育成補助制度の利用はありませんでした。

従来の秋田県社会福祉協議会で行われるビジネスマナー研修、会計実務者研修、キャリアパス職員研修等に参加しました。

2. 基本計画ごとの総括・事業内容について

基本目標Ⅰ 安全安心のまちづくり

<基本計画1 在宅福祉の充実>

1. 見守りネットワークの充実

○65歳以上の一人暮らし・高齢者世帯の在宅要介護者や、重度心身障がい者を抱える世帯に対して台帳登録をし、地域の方や民生児童委員を中心に見守るネットワークの体制づくりを推進しました。また、65歳未満でも特に見守りが必要な世帯などでは台帳の登録をお願いしています。

台帳登録数	一人暮らし高齢者数	高齢者世帯
令和4年度	757人	288世帯
令和3年度	767人	315世帯

民生児童委員による小ネットワーク会議実施回数 37件

2. ふれあい安心電話の設置

○高齢者と高齢者のみの世帯、及び身体障がい者の方々が、急病や災害等の緊急時に対応できるよう、24時間体制の支援を実施しました。

	設置台数
令和4年度	62台
令和3年度	67台

3. いきいきサロン

○最寄りの会館等を会場とし、語らいや脳トレ等の活動を通して、高齢者の孤独感の解消を図ると共に、仲間づくりが増進するよう、サロン活動を展開しました。

【いきいきサロン代表者交流会】7月13日実施 参加者：37人

	団体数
令和4年度	50団体
令和3年度	56団体

4. ふれあい交流会

○一人暮らし高齢者（70歳以上）が交流して親睦を深め、日ごろの悩みや不安の軽減を図るため開催しました。例年であれば会食をしながらの交流会であります。新型コロナウイルスの影響もあり、午前中のみで開催としました。市バスが使用できなかったこともあり、利用者は予定より少ないものとなりました。

実施日：5月31日 内容：笑いヨガ 参加者：21人

また、新型コロナウイルスの影響から開催できなかった年は対象者全員に絵葉書を送付していましたが、令和4年度も送付しました。

送付枚数 745枚

5. 安全パトロール

○電気工事関係者、建築関係者から協力をいただき、一人暮らし、高齢者宅を巡回して住宅の不具合等の点検・安全確認、相談事の聞き取りを行いました。安全パトロール事業の実施前には、消防署員に協力をいただき、火災報知機の点検等の事前調査を行いました。

天王地区事前調査	令和5年1月11、12日	20件
昭和・飯田川地区事前調査	令和5年1月19、20日	14件
天王地区	令和5年2月6日	14件（内5件小破修理）
昭和・飯田川地区	令和5年2月7日	10件（内2件小破修理）

6. 心配ごと相談

○毎週木曜日を相談日とし、天王・昭和・飯田川各センターで相談員（民生児童委員）が地域の方からの相談に応じました。

相談員会議では相談時の情報交換を行い、一度の相談では解決できないケースが多くある、相談員が傾聴するだけで落ち着く相談者もいたりするなどの意見がありました。相談員研修と合わせて、多種多様な相談支援があることを話し合いました。

【心配ごと相談員会議】実施日：令和4年6月27日

【心配ごと相談員研修】実施日：令和4年9月6日

【心配ごと相談員新任研修】実施日：令和5年1月16日

【心配ごと相談件数】291件（内、相談員対応件数：16件）

【相談内容例】・金銭問題 ・資金相談 ・親族、家族関係 ・近隣トラブル
・地域の高齢者の情報提供 ・家電や生活全般の相談 ・介護サービスについて

7. 無料法律相談

○弁護士による、人権・財産・相続等の専門的な相談を行いました。

1回30分。1日4人までの相談となっています。

実施日：令和4年6月10日 4人、令和4年8月12日 4人

令和4年10月14日 4人、令和4年12月9日 4人、令和5年2月3日 4人

内 容：相続、土地の境界、離婚の慰謝料、自己破産、借金等

8. 介護用品支給

○要介護度3・4・5に認定された在宅で介護されている方に対し、在宅介護支援のため年2回（1回申請ごとの上限を7,500円とする）の紙オムツを支給しました。（社協事業）

利用者数	5月実施	11月実施
令和4年度	89人	92人
令和3年度	100人	79人

○要介護度4・5と認定された市民税非課税世帯で在宅にて介護されている方に対し、毎月（年間の上限を75,000円とする）の紙オムツを支給しました。（市委託事業）

利用者数	年間
令和4年度	14人
令和3年度	12人

3. 家族介護者交流会

○在宅で家族を介護する方、及び障がい者とその家族を対象に、交流会を開催しました。
新型コロナウイルスの影響もあり、ここ数年来参加者が少ない状況が続いております。
今後の事業の内容について、検討する必要があります。

実施日：令和4年6月23日 参加者：4人

内 容：万華鏡づくり

4. 日常生活自立支援事業

○認知症高齢者・知的障がい者、精神障がい者等で判断能力が十分でない方々が地域社会で自立して生活できるように、福祉サービスの利用援助等を実施しました。

	利用者数
令和4年度	13人
令和3年度	10人

<基本計画2 障がい児・者の自立支援の強化>

1. 障がい児・者の社会参加のための相談機能の強化

○障がい者の自立した生活を支援するため、障がいの特性や生活ニーズに応じた訪問介護サービスを提供します。

件数等	自立支援 (訪問件数)	相談支援 (件数)
令和4年度	198回	86件
令和3年度	236回	68件

収 入	自立支援	相談支援
令和4年度	1,004,808円	1,450,010円
令和3年度	1,026,180円	1,189,540円

<基本計画3 地域防災体制の強化>

1. 要援護者への支援とネットワーク活動

○有事における要援護者に対する現状把握と相談支援のため、民生児童委員の協力を得て、一人暮らしや高齢者のみの世帯の台帳を作成しています。

台帳登録数	一人暮らし高齢者数	高齢者世帯
令和4年度	757人	288世帯
令和3年度	767人	315世帯

2. 除雪体制の強化

○市役所からの依頼により、自治会や自主防災組織へ除雪機器の貸し出し業務を行っています。

基本目標Ⅱ 助け合い支え合うまちづくり

<基本計画1 地域福祉活動の推進>

1. 福祉座談会

○地域住民と福祉関係者が一体となり、地域福祉活動を推進するため開催しています。

開催状況	開催数（実施ヶ所）	参加者数
令和4年度	17ヶ所	304人
令和3年度	9ヶ所	120人

【開催内容例】

- ・社協事業について
- ・特殊詐欺について
- ・認知症について
- ・生活支援員の仕事について
- ・脳トレ
- ・サロンについて

2. 福祉団体への助成

○各団体の活動に対して助成を行います。また、事務作業についても支援を行います。

【助成団体】

- ・潟上市身体障害者協会
- ・潟上市手をつなぐ育成会

3. 社会福祉大会

○住民や福祉関係者が一堂に会し、長年にわたる福祉功労者の表彰や、記念講演、ふくしの作文コンクールの発表・表彰などを行います。理事会で協議の結果、令和4年度も新型コロナウイルスの影響により、社会福祉大会の中止を決定しました。

在宅福祉功労・・・3人

地域福祉功労・・・2団体、3人

社会福祉功労（退任民生児童委員）・・・2人

社会福祉功労（退任福祉員）・・・1人

ふくしの作文 最優秀作品 小学生の部 1人 中学生の部 1人

優秀作品 小学生の部 12人 中学生の部 11人

応募数 小学生=150編 中学生=249編

<基本計画2 地域ネットワークの再構築>

1. 共生社会への取り組みへの一助

○分野横断的な相談援助を行い、多職種・異種職との連携が求められます。相談者の複合的な生活課題に対応できる職員の育成を行っています。

コミュニティソーシャルワーク研修受講数：1人

資格取得補助制度の導入

2. 生活支援体制整備事業

○地域住民での支え合いの仕組みづくりを検討しました。

【地域支え合い推進協議体会議】

一層実施日 : 令和5年2月9日

二層天王中学校校区実施日 : 令和4年4月26日、7月5日、11月10日、令和5年2月10日

二層羽城中学校校区実施日 : 令和4年6月21日、10月13日、12月9日、令和5年3月10日

【ぷらっと】

潟上市内のスーパーや施設等のフリースペースを利用し、2ヶ月に1回、地域の居場所づくりを目指し、市民の方が気軽に集い交流を深めることを目的として実施しました。

開催場所	開催日	参加者数	内容
クレタ	6/8、8/10、10/12、12/14、2/8	延べ39人	紐くじ、魚釣り、的あて、グリッド、クリスマスリース作り、写仏
いとく	6/16、8/18、10/20、12/22、2/16	延べ78人	
天王館、かたりあん	6/22、10/5、2/22	延べ8人	

3. 法人連携による地域公益活動推進

○市内社会福祉法人と連携して、いんどりカフェつど〜れを企画しました。開催直前にクラスターの発生や感染規模の拡大があり、連携施設のブースは見送ることになりましたが、規模を縮小して開催しました。また、フリーペーパーを発行しました。

する予定でしたが、令和3年度は新型コロナウイルスの影響により実施できない状況にありました。そのような中でもフリーペーパーを発行するなど各施設との連携を継続しておりました。

令和4年度は開催直前にクラスターの発生や感染規模の拡大があり、連携施設のブースは見送ることになりましたが、規模を縮小して開催しました。

・連携先

敬仁会地域密着型特別養護老人ホーム聚恵苑及び関連施設
ふたあら福祉会特別養護老人ホームわかば園
社会医療法人正和会グループホームまめだすか

・いんどりカフェつど〜れ実施日 :

令和4年4月23日 28人(くるみボタン、オイルボトル)
令和4年8月2、3日 中止(香り袋、入浴剤作り、マジック、認知症相談の予定)
令和4年10月18、19日 11人(脳トレ、認知症相談)
令和5年3月25日 10人(フラワーボトルづくり、フェルトの工作)

・フリーペーパー発行(5・6・7月)

基本目標Ⅲ 安心介護のまちづくり

<基本計画1 居宅介護サービスの強化>

1. 居宅介護支援

○要介護認定を受けた利用者と家族からの相談を受け、介護サービス計画の作成とサービス提供事業所との調整により、サービスを利用できるように援助しました。

件数	ケアプラン	予防プラン
令和4年度	765件	256件
令和3年度	759件	250件

収入	ケアプラン	予防プラン
令和4年度	11,622,750円	1,111,860円
令和3年度	11,562,990円	1,142,800円

2. 訪問介護

○病気や高齢のため、介護や生活援助が必要な要支援者の自宅を訪問して、身体介護や家事援助などのサービスを提供しました。

訪問回数	訪問介護	介護予防
令和4年度	1,526回	836回
令和3年度	1,783回	1,136回

収入	訪問介護	介護予防
令和4年度	6,128,636円	2,647,054円
令和3年度	7,021,490円	3,540,920円

3. 特定旅客自動車運送

○要介護認定を受け、当会の訪問介護サービスを利用している方で院内介助が必要な方を対象とし、利用者の通院時に送迎と院内介助を行いました。

利用回数	特定旅客
令和4年度	266回
令和3年度	268回

収入	特定旅客
令和4年度	220,160円
令和3年度	243,210円

基本目標Ⅳ 学び参加するまちづくり

<基本計画1 福祉教育の推進>

1. 福祉教育助成

○児童生徒の福祉の心を育てるために、小学校及び中学校に対して各校10万円を限度として福祉教育事業に対して助成金を交付していました。

小学校	天王小	東湖小	出戸小	追分小	大豊小	飯田川小
助成額	92,586円	99,915円	89,938円	100,000円	100,000円	99,941円

中学校	天王中	天王南中	羽城中
助成額	100,000円	12,176円	41,527円

2. 修学旅行助成

○要保護及び準要保護世帯の小学生及び中学生が、健全で楽しく修学旅行に参加できるように小学生は5,000円、中学生は10,000円を助成しました。

小学校助成数	合計	天王小	東湖小	出戸小	追分小	大豊小	飯田川小
令和4年度	13人	5人	1人	1人	4人	1人	1人
令和3年度	18人	6人	3人	0人	4人	3人	2人

中学校助成数	合計	天王中	天王南中	羽城中
令和4年度	21人	9人	5人	7人
令和3年度	22人	9人	6人	7人

○要保護及び準要保護世帯の小学生及び中学生に対して、新入学のお祝いとして就学支援（小学生は5,000円、中学生は10,000円）を実施しました。

小学校助成数	合計	天王小	東湖小	出戸小	追分小	大豊小	飯田川小
令和4年度	19人	8人	1人	0人	6人	1人	3人
令和3年度	19人	7人	1人	1人	1人	4人	5人

中学校助成数	合計	天王中	天王南中	羽城中
令和4年度	17人	6人	8人	3人
令和3年度	24人	13人	7人	4人

3. ひとにやさしいまちづくり探検隊

○例年は市内の小学5年生、6年生を対象として障がい者の方々とのふれあい交流や車いすの買い物体験を行っています。新型コロナウイルスの影響により、希望学校での体験となり、天王小学校で車いす体験学習、及び追分小学校で高齢者疑似体験を行いました。

4. ボランティアスクール

○市内の中学生に対し、福祉に対する意識を高め、積極的なボランティア活動や、地域や仲間と支え合う心を育むことを目的として、講演会を開催しますが、新型コロナウイルスの影響により開催は見送り、盲導犬使用者の会会長から盲導犬についての注意点や全国の盲導犬の数などについて話していただいたものを撮影したDVDを各中学校に配布しました。

<基本計画2 ボランティア活動の促進>

1. 災害ボランティアセンター

○五城目社協が8月の大雨災害で開設した災害ボランティアセンターに、潟上市社協から3人の職員を派遣しました。

2. ボランティア研修会

○各ボランティア団体が集まり研修会を行い、ボランティア育成のための活動を行っています。

ボランティア団体代表者研修：令和5年2月14日実施

- ・映画上映「こんな夜更けにバナナかよ」
- ・日常生活自立支援事業と支援員についての説明

3. 介護予防ボランティア

○高齢者を対象に開催する介護予防教室などで、指導の補助や送迎バスのボランティアとして協力を行います。

当会の生活支援コーディネーターが、市役所主催の介護予防教室に参加しました。

登録数：57人

4. ボランティア団体活動の推進

○ボランティアが安心して活動に取り組めるよう、ボランティア活動保険の加入手続き等を行います。また、活動を支援するため、活動助成金を支給します。

ボランティア団体登録数：40団体

個人ボランティア登録数：7人

基本目標V 地域福祉活動の基盤づくり

<基本計画1 広報活動の充実>

1. 社協だよりの発行、会報の発行

○社協の行っている事業や行事等をお知らせするため、「社協だより」を年6回、会報を年1回発行しました。

<基本計画2 財政基盤の強化>

1. 共同募金運動の推進

○募金運動を10月1日から行い、戸別、法人、職域、学校で募金の協力を依頼しました。

	募金合計金額
令和4年度	4,487,019円
令和3年度	4,666,890円

2. 財源確保と財政基盤の強化

○住民の皆様から一般会員 1,000 円、特別会員 2,000 円以上、団体会費 5,000 円以上をいただき、安定した事業運営と経営の継続につなげていきます。

会費	合計	一般	特別	団体
令和 4 年度	8,303,000 円	7,285,000 円	78,000 円	940,000 円
令和 3 年度	8,733,000 円	7,707,000 円	91,000 円	935,000 円

	協力金
令和 4 年度	1,000 円
令和 3 年度	4,200 円

会員数	合計	一般	特別	団体
令和 4 年度	7,497 人	7,285 人	34 人	178 団体
令和 3 年度	7,918 人	7,707 人	34 人	177 団体

○寄付金

件数・金額	合計		香典返し		一般寄付		物品寄付
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数
令和 4 年度	27 件	342,620 円	9 件	300,000 円	8 件	42,620 円	10 件
令和 3 年度	37 件	560,400 円	16 件	463,000 円	9 件	97,400 円	12 件

<基本計画 3 体制整備の促進>

1. 屋内ゲートボール場の管理運営

○「すぱーく天王」の管理運営を行っています。屋内施設のため、冬季間の利用希望が多くありました。

利用者数	合計	ゲート ボール	グラウンド ゴルフ	スポ少	その他
令和 4 年度	10,341 人	792 人	4,205 人	3,236 人	2,108 人
令和 3 年度	9,903 人	826 人	4,562 人	3,172 人	1,343 人

開場日数=295 日 令和 3 年度=281 日